

# 生涯現役社会 ワークショップひょうご2019

総務省統計局によりますと、全人口に占める65歳以上人口の割合は上昇を続け、2018年には28.0%に達しております。さらに2060年には約4割に達すると見込まれます。また、少子化も進んでおり労働人口の減少が見込まれることから、高齢者が長年培った知識・経験を十分に活かし、意欲と能力のある限り社会の支え手として活躍し続ける社会の構築が求められております。このワークショップでは、高齢者の雇用機会や活躍の場をつくり、生涯現役社会を実現するための課題と解決策について、高齢者がいきいきと働く先進企業の事例を参考に、皆さまと一緒に考え展望します。

## プログラム

- ◆ 高齢者雇用の現状と課題等について  
兵庫労働局職業安定部職業対策課
- ◆ 65歳超雇用を実現するための企業における取り組みについて  
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 兵庫支部 65歳超雇用推進プランナー
- ◆ 事例発表及びパネルディスカッション  
パネリスト: 高齢者がいきいきと働いている3事業所を予定
- ◆ 65歳超雇用推進助成金について(3コースのご案内)  
①65歳超継続雇用推進 ②高齢者評価制度等雇用管理改善  
③高齢者無期雇用転換
- ◆ 質疑応答

日時: 10月10日(木) 14:00~16:45

会場: 神戸市産業振興センター901会議室

住所: 神戸市中央区東川崎町1-8-4

主催: (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構  
兵庫支部 高齢・障害者業務課

共催: 兵庫労働局・ハローワーク、兵庫県

後援: 神戸新聞社

問い合わせ・参加申し込み先

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構  
兵庫支部 高齢・障害者業務課 担当: 六田 (ろくた)

TEL 06-6431-8201 FAX 06-6431-8220

☆お申込みはFAX又はお電話でお願いいたします。

参加申込書

※定員80名になり次第締め切りとさせていただきます。

事業所/団体名

(フリガナ)

ご参加者のお名前 ①

②

ご連絡先 TEL

—

—





# 65歳超雇用推進プランナーのご案内

65歳超雇用推進プランナーが貴社の現状を聞かせていただき、将来に向けた高齢者の戦力化に役立つご提案をいたします！



なぜ高齢者の戦力化が必要なの？

## ①急速な高齢化による生産年齢人口の減少

人口統計によれば、今後、生産年齢人口(15～64歳)は減少の一途をたどり、企業の人材確保はますます困難になっていきます。

## ②高齢者の高い就業意欲

60歳以上への意識調査では約7割の人が「65歳以上の就業を希望する」と回答しています。

## ③社会の活力や産業・企業の競争力の維持

人口減少と一層の高齢化が同時進行することを考えると、働く意欲や能力をもつすべての人たちが年齢に関わりなく働き続け、社会の支え手として活躍できる職場を一日も早く実現することが必要です。



## 65歳超雇用推進プランナーとは

65歳超雇用推進プランナーとは、高齢者の雇用に関する専門知識や経験等を持っている外部の専門家です。

- 企業の人事労務管理等の諸問題の解決に取り組んだことのある人事労務管理担当経験者
- 経営コンサルタント ●社会保険労務士
- 中小企業診断士 ●学識経験者 など



### 制度改善提案

無料

将来に向けて65歳以上への定年引上げや65歳を超えた継続雇用延長等の制度改定に関する具体的な提案を行います。

それぞれの企業の抱える高年齢者雇用を進める上での課題を把握し、制度改善を図るための条件整備をお手伝いします。

◇「65歳超戦力化雇用力評価チェックリスト」を活用して、65歳を超えても戦力となってもらうための取組のヒントを見いだす。

◇人員フロー図

企業の労働力構造の推移を分かり易く「見える化」し、高齢者雇用の課題を明らかにする。

など

### 相談・助言

無料

各企業の実情に応じて、以下の項目に対する専門的かつ技術的な相談・助言を行っています。

- 人事管理制度の整備に関すること
- 賃金、退職金制度の整備に関すること
- 職場の改善、職域開発に関すること
- 能力開発に関すること
- 健康管理に関すること
- その他高年齢者等の雇用問題に関すること

こんな悩みを抱えていませんか？

- ・高齢社員の経験が活かしきれてない。
- ・高齢社員の定着率が上がらない。
- ・定年間際の高齢社員のモチベーションが低い。
- ・将来の労働力不足に備えたいが方法が分からない。

プランナーは、このような悩みを解消するための解決策を提案します！